

令和5年度 事業報告書

社会福祉法人 西伊豆町社会福祉協議会

令和5年度 事業報告

【総 括】

能登半島地震により被災された方々への義援金、支援活動団体への支援金を街頭募金で募集するとともに、飲料水などの物品を募集し被災地の組織等に提供しました。また、西伊豆町における災害に備えるため、関係機関や団体との情報共有、課題整理、研修及び訓練などを実施しました。

地域福祉活動推進事業では、昨年度に引き続き、大沢里区の住民による生活支援活動（せいかつ応援倶楽部）を支援し、大沢里区の活動を参考に他地区でも実施できるような仕組みを検討しました。また、社会福祉法人等連携ネットワーク会議では、人材確保の方策や事業継続計画(BCP)の策定などを協議し、必要とされる事業を協働で実施しました。

介護予防・在宅福祉推進事業では、高齢者の認知症予防を目的とした「頭の健康倶楽部」や介護予防・日常生活支援総合事業の対象者などが参加したシルバーリハビリ体操介護予防実践事業を行い、在宅生活を続けるための身体機能の維持を図りました。

権利擁護・福祉相談事業では、生活困窮者自立支援事業や無料法律相談により複雑化する相談に対応するとともに、日常生活自立支援事業及び成年後見制度で専門職と連携した支援を行いました。

地域包括支援センターの主要事業である総合相談事業を充実させるとともに、静岡県、西伊豆町の行政及び介護事業者と連携し、適切な介護サービスの提供や自立に向けた支援を行いました。

【重点目標】 （令和5年度事業計画より）

1 地域福祉活動の充実

(1) 地域福祉関係者と協力し、地域福祉活動の推進と人材の育成に努めた。

（主な事業）

事業名	備 考
6項(2)：せいかつ応援倶楽部（大沢里） 6項(5)：生活支援体制整備事業 ⑤生活支援ボランティア養成講座	高齢者の日常生活における困りごとを、住民相互の支援で対応するため、人材育成を行い、課題解決に向けた支援体制の構築を図った。
6項(7) 社会福祉法人等ネットワーク事業	松崎町・西伊豆町社会福祉法人等による会議を開催し、地域や組織の課題を共有、連携して解決を図れるよう協同事業を行った。
7項：児童福祉事業 5項(7)：学習支援事業 ②こども学習アシスト教室・まなびば	学校の要請により職員派遣し福祉教育を行った。 小中学生を対象として、下校後の学習支援、クリエーションを行い、児童や子育て世代の支援を行った。

2 介護予防事業の充実

(1) 健康で充実した暮らしが継続できるよう、介護予防事業を推進した。

（主な事業）

事業名	備 考
9項(2)：生きがいデイサービス事業 (3)④シルバーリハビリ体操介護予防実践	高齢者の生活不活発病やフレイルを防ぐために、会話やクリエーション、日常生活動作の維持を図った。
9項(6)：通所型介護予防事業 頭の健康倶楽部	物忘れなど不安を感じている方を対象に、認知症予防を目的に開催した。

3 権利擁護体制の整備

(1) 日常生活で必要となる支援が実施できるよう、体制を整備した。

(主な事業)

事業名	備 考
生活困窮者自立支援事業	多機関協働により、相談援助、福祉サービス利用援助、財産管理などの支援を行った。
よりそい法律相談会	
日常生活自立支援事業	
成年後見事業（法人後見）	

【実施事業】

1 管理体制と組織の強化

(1) 評議員会の設置と開催

会議名/開催日	出席者数	主な議題
定時評議員会/ 令和5年6月21日	正副会長、監事1名 評議員22名	令和4年度事業報告・収支決算 令和5年度補正予算・役員の選任
第1回評議員会/ 令和5年9月26日	正副会長 評議員16名	令和5年度補正予算 社会福祉大会・ふれあい広場の開催 社協会費の集金・共同募金の実施 他
第2回評議員会/ 令和6年3月27日	正副会長 評議員18名	令和5年度補正予算 令和6年度事業計画・収支予算 他

(2) 理事会の設置と開催

会議名/開催日	出席者数	主な議題
第1回理事会/ 令和5年6月5日	理事10名 監事 2名	令和4年度事業報告・収支決算 令和5年度補正予算 他
第2回理事会/ 令和5年6月21日	理事10名 監事 1名	正副会長の選任
第3回理事会/ 令和5年9月26日	理事12名 監事 2名	令和5年度補正予算・就業規則の変更 社会福祉大会・ふれあい広場の開催 社協会費の集金・共同募金の実施 他
第4回理事会/ 令和6年3月19日	理事10名 監事 2名	令和5年度補正予算・定款の変更 令和6年度事業計画・収支予算 他

(3) 監査の実施

監査・検査名/実施日	出席者数	監査・検査内容
共同募金・善意銀行監査/ 令和5年4月21日	町社協監事2名 職員2名	共同募金会計、善意銀行決算内容
町社協決算監査/ 令和5年5月23日	町社協監事2名 会長、職員2名	法人管理、運営状況、経理処理、 決算内容 他
町財政支援団体監査/ 令和6年6月29日	町監査委員2名 会長、職員2名	運営状況、補助金等の執行状況 他
静岡県指導監査/ 令和5年12月8日	県指導課職員2名 会長、職員2名	法人管理、運営状況、経理処理 他

(4) 評議員選定委員会の開催

会議名/開催日	出席者数	主な議題
評議員選定委員会/ 令和5年6月20日	委員3名	評議員11名の選任

(5) 役職員研修

[主な研修内容]

研修名/開催日	出席者	場所・方法	主催者
生活福祉資金貸付業務担当者研修会/ 令和5年5月30日	自立支援相談員 家計支援相談員	静岡県 総合社会福祉会館	県社協
福祉有償運送運転者講習会/ 令和5年6月29日	訪問介護員	静岡県自動車学校 沼津校	静岡県 自動車学校
日常生活自立支援事業実務研修/ 令和5年6月29日・10月19日	生活支援員	オンライン研修	県社協
関東ブロック社協職員合同研究協議会/ 令和5年7月7日	総務主任 自立支援相談員	沼津市 プラザヴェルデ	県社協
災害時業務継続計画（BCP）策定研修/ 令和5年7月27日	社協職員14名	賀茂健康センター	町社協
小規模法人ネットワーク化協働推進事業 先進地視察/令和5年9月26日	地域福祉主任	富山県黒部市	県社協
生活困窮者自立支援事業コンソーシアム 勉強会/令和5年10月17日	自立支援相談員	オンライン研修	県社協
日常生活自立支援事業現任生活支援員研 修会/令和5年10月26日	専門員 生活支援員	沼津市立図書館	県社協
生活支援体制整備スキルアップ研修/ 令和5年11月9日	地域福祉主任	沼津市商工会議所	県社協

[内部（伝達）研修・会議]

開催日	会議名	参加者	主催者
月1回	ケースワーカー会議	相談業務担当職員	町社協
毎週火曜日	ケアマネ会議	介護支援専門員	町社協
月1回	ホームヘルパー会議	訪問介護員	町社協

2 福祉人材の養成・確保 【重点目標】1のとおり

3 財源基盤の確保

(1) 会費・寄付金について、適正な収受を行うため集金方法等を検討し実施した。

[会費額]

区 分	世帯・件数	金 額
普通会費	2,624世帯	1,312,000円
賛助会費（法人・個人）	98件	436,000円
合計額		1,748,000円

[寄付額]

区 分	件 数	金 額
一般寄付	9件	361,901円
物品寄付	0件	0円
合計額	9件	361,901円

4 広報・啓発活動の推進

(1) 広報誌の発行

発行名	発効日	掲載内容
社協だより第37号	令和5年9月15日	令和4年度事業報告・決算 他

(2) ホームページ等の運用

ホームページやフェイスブックを活用し、事業の周知を行うとともに、法人の概要や財務状況を公開した。

(3) 令和5年度西伊豆町社会福祉大会

① 開催日 令和5年10月22日（日）13時00分から

② 会 場 西伊豆町中央公民館

③ 表 彰 社会福祉功労表彰 ボランティア7名

社会福祉協議会役員1名、保護司1名

④ 講 演 「さこリッチが教える！笑いを交えたオリジナルの介護レクリエーションとコミュニケーション！」 お楽しみ物まねショー

講師 よしもとお笑い介護ブ！ 静岡住みます芸人 さこリッチ 氏
イチキップリン 氏

⑤ 来場者 70人

(4) 令和5年度西伊豆町ふれあい広場

福祉関係団体との連携や世代間交流により、多くの方に福祉活動の理解と参加を促す目的で開催した。

開催日 令和5年11月23日（木）10時から

会 場 西伊豆町役場駐車場・西伊豆町福祉センター等

来場者 約400人

5 権利擁護・福祉相談事業

(1) 日常生活自立支援事業（静岡県社会福祉協議会・委託事業）

高齢者、障がい者など判断能力が低下している方に、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などの支援を行った。

現契約者数	内・解約者数	利用回数	支援内容
3名	0名	141回	生活費の出金、支払、手続き等

(2) 成年後見事業（法人後見）の実施（西伊豆町・委託事業）

成年後見制度に関する周知、相談及び申立て支援を行うほか、法人が後見人等を受任し、被後見人の身上監護や財産管理を行った。

① 相談・支援の状況

相談者	支援回数	支援内容
4名	7回	制度説明、申立て支援ケース会議、家裁等との調整

② 後見人等の受任状況

受任者数	内・新規受任数	類型	支援内容
7名	0名	後見6・補助1	身上監護、財産管理

(3) 南伊豆地域生活支援センターふれあい巡回相談（こころの健康相談）

回 数	相談件数
1回	1件

(4) 善意銀行（町社協・緊急小口貸付）

緊急、一時的に必要なとされる生活費の貸付けを行った。

貸付件数	貸付金額	償還件数	償還金額
延べ9件	107,830円	延べ15件	391,910円

(5) 生活福祉資金貸付制度（静岡県社会福祉協議会・委託事業）

低所得世帯、障害者世帯又は高齢者世帯に対し相談を行い、必要な資金の貸付により、安定した生活が送れるよう支援した。コロナ過による特例貸付の債権管理事務により、借受者の償還状況、滞納者の調査、免除申請等の支援を行った。

資金種別	新規貸付	既貸付	貸付合計	償還残額
更生資金	0件	1件	1,040,000円	726,040円
災害援護資金	0件	1件	1,500,000円	385,200円
緊急小口資金（特例）	—	32件	5,600,000円	3,413,180円
総合支援資金（特例）	—	41件	16,871,000円	16,223,250円

(6) 生活困窮者自立支援事業（静岡県・委託事業）

① 自立相談支援事業

生活困窮の相談対応、支援計画を関係機関と連携して行った。

相談件数	支援プラン作成件数	就労支援	就労者数
36件	8件	2件	3件

② 学習支援事業「こども学習アシスト教室・まなびば」

学習支援を教育支援員（元教員）等の協力により子供の居場所を開設した。

期 間	場 所	回 数	利用者数
令和4年6月1日 から令和5年3月2日	西伊豆町賀茂健康センター	42回	延べ443人

③ 生活再建（家計相談）支援事業

生活困窮者が家計の課題を把握し、改善できるよう支援した。

相談件数	支援プラン作成数
23件	1件

(7) 無料法律相談「よりそい法律相談会」

法テラス下田法律事務所の弁護士による無料法律相談会を開催した。

回 数	相談件数
5回	6件（有料相談含む）

6 地域福祉活動推進事業

(1) ボランティア活動の推進

ボランティア団体の相談に応じるとともにボランティア活動保険の加入料を助成した。

加入者数	助成金額
323人	128,200円

(2) せいかつ応援倶楽部（西伊豆町・新規委託事業）

介護保険制度などの公的サービスでは行き届かない、日常生活での「ちょっとした困りごと」に対し、住民が主体となり生活支援等のサービスを行った。

① 大沢里地区の実施状況

期 間	内 容	支援者登録数	利用者登録数
令和5年4月1日 から令和6年3月31日	車両による買物・通院支援、 掃除などの家事支援154回	16名	14名

(3) 西伊豆町災害ボランティアコーディネーター連絡会との連携

期日・期間	事業名・内容	会場・場所
令和5年6月14日	第2回避難所運営研修会in浮島 避難所運営ゲーム（HUG）	しおさいの湯
令和6年1月12日 3月13日	能登半島地震義援金等街頭募金	スーパーあおき 田子漁協 他
令和6年2月4日	浮島区避難所運営訓練 避難所を民宿と想定した訓練	民宿 大屋荘
令和6年2月27日	災害支援協定団体情報交換会 （詳細後記）	西伊豆町福祉センター

(4) 防災地域づくりの推進

① 災害対応アドバイザーの設置

災害対応アドバイザー 災害対応NPO・MFP代表 松山 文紀 氏

ア 令和5年度災害対応研修会実施アドバイス

イ 社会福祉協議会災害対応マニュアル及びBCP作成アドバイス

ウ 西伊豆町災害ボランティア本部運営協定書作成アドバイス 等

② 被災生活再建支援研修会の開催

開催日	会場/参加者	内 容
令和6年1月19日	西伊豆町保健センター /23名	講話（行政・専門職向け） 被災すると被災者生活はどうなるのか MFP代表 松山 文紀 氏 被災者の生活再建と支援制度の活用 弁護士 永野 海 氏
令和6年1月20日	西伊豆町保健センター /22名	講話（住民向け） 被災者の生活再建と支援制度の活用 弁護士 永野 海 氏

③ 災害ボランティアセンター運営支援協定団体情報交換会

災害時支援協定の締結団体、行政機関等による災害支援の情報共有と災害ボランティアセンターの運営体制を確認した。

期日・期間	参加者	会場・場所
令和6年2月27日	協定締結団体7団体、防災課 健康福祉課、災害VC連絡会 13名	西伊豆町福祉センター

④ 松崎町・西伊豆町合同災害対応研修会「技術系ボランティア研修会」

被災者支援で求められる床下や壁の応急修繕について、被災地で活動する技術系支援団体から指導を受け、被災時に活動できるボランティア人材の育成を図った。

期日・期間	参加者・内容	会場・場所
令和5年7月17日	技術系ボランティアに関心がある住民51名 基調講演「水害後の家屋の復旧」 MFP 代表 松山 文紀 氏 活動報告「台風8号災害対応について」 松崎町防災アドバイザー 玉木 優吾 氏 「令和4年台風15号災害対応について」 しぞ〜か・まめっ隊代表 千代 幸嗣 氏 演習 床下・壁の対処の仕方 資機材の使い方・現地調査の方法	松崎町 農村環境改善センター

⑤ 被災地支援活動（職員派遣）

災害ボランティアセンターの運営を支援するため、県社協との災害支援協定に基づき職員を派遣した。

派遣地	期間	人員・団体	内 容
沼津市 (台風2号)	令和5年6月7日 から18日(7日間)	延べ8名	沼津市水害時災害ボランティアセンター の運営支援
石川県中能登町 (能登半島地震)	令和6年2月12日 から7日間	1名	中能登町災害ボランティアセンター の運営支援

⑥ 被災地支援活動（義援金・支援金）

西伊豆町災害ボランティアコーディネーター連絡会、西伊豆町シルバーリハビリ体操指導士会と協力し、義援金等の募金活動及び物資の募集を行った。

期日・期間	活動内容	対応・結果
令和6年1月12日 令和6年3月13日	義援金・支援金の募集 町内4カ所（スーパー・あおき等）で街頭募金を実施した。	義援金：613,231 円 (石川県共同募金会へ送金) 支援金：254,172 円 (輸送料、支援団体へ送金)
令和6年1月24日	飲料水等の提供 株式会社 大晃より飲料水 30ケース (500ml×24本)、手洗い等用水 100本(1ℓ)を受領した。	石川県理学療法士会 (JRAT 事務局) へ発送

期日・期間	活動内容	対応・結果
令和6年1月15日 から1月31日	防寒着の募集 防寒着の寄付受付、検品、仕分け及び 梱包を行った。	石川県七尾市へ発送

(5) 生活支援体制整備事業（西伊豆町・委託事業）

① 生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）の配置

氏 名	職 名	配置日
藪田 栄和	西伊豆町社会福祉協議会 地域福祉主任	令和5年4月1日から 令和6年3月31日

② 協議体「ささえ[♡]西伊豆」の開催

期 日	協議事項等	参加者
令和5年4月25日	① SC業務報告 ② 令和5年度協議体事業計画について ③ せいかつ応援倶楽部(大沢里)活動報告について	10名
令和5年5月18日	協議体・生活支援部会合同研修会 講話「これから求められる地域づくりと協議体の役割」 講師 静岡県地域包括ケア推進アドバイザー 松川 竜也 氏	9名
令和5年9月29日	① SC業務報告 ② 宇久須地区懇談会について ③ せいかつ応援倶楽部(大沢里)活動報告について	9名
令和6年3月28日	① SC業務報告 ② せいかつ応援倶楽部「大沢里お助け隊」活動報告 ③ 令和6年度事業計画について ④ みんなでささえ [♡] 地区懇談会について	8名

③ 協議体・専門部会「生活支援部会」の開催

期 日	協議事項等	参加者
令和5年4月24日	① 令和5年度事業計画について ② 宇久須地区へのアプローチ方法について ③ せいかつ応援倶楽部「大沢里お助け隊」活動報告	6名
令和5年9月15日	① 宇久須地区へのアプローチ方法について ② せいかつ応援倶楽部「大沢里お助け隊」活動報告	6名
令和5年10月23日	① 宇久須地区へのアプローチ方法について ② せいかつ応援倶楽部「大沢里お助け隊」活動報告	6名
令和6年3月25日	① 協議体事業計画書（案）について ② 宇久須地区へのアプローチ方法について ③ せいかつ応援倶楽部「大沢里お助け隊」活動報告	7名

④ ボランティア活躍いきいきセミナー

ア 目的：ボランティアのスキルアップ、支え合い活動の充実を図る。

イ 場所：中央公民館3階多目的ホール

期 日	内 容	参加者
令和5年10月14日 10月15日	1日目：傾聴ボランティア養成講座 2日目：ファシリテーション講座 講師：鈴木まり子ファシリテーション事務所 代表 鈴木まり子 氏	19名

⑤ 生活支援ボランティア養成講座（フォローアップ講座含む。）

ア 目的：日常的な生活支援を行う「生活支援ボランティア」育成し、住民同士のささえあいの活動を担う人材を育成した。

イ 場所：住民防災センター3階研修室

期 間	内 容	参加者
令和5年9月23日	行政説明 西伊豆町の高齢者施策について 講義「家事支援、認知症、コミュニケーション等の技術」 講師：静岡県地域包括ケアシステム推進アドバイザー 松川 竜也 氏	12名

⑥ 運転ボランティア養成講座（福祉有償運送運転者講習・セダン等運転者講習）

運転ボランティアを希望する方が車両運転の技術を習得し、安全な運行ができるよう講習を実施した。

ア 場所：西伊豆町住民防災センター

期 日	内 容	参加者
令和5年12月10日 12月17日	移動支援サービスの知識、福祉車両の取扱い 車椅子取扱い、道路交通法等学科、運転技術講習	8名

⑦ みんなでささえ^愛地区懇談会（地区ごとの助け合い活動座談会）

地域の福祉ニーズ、助け合い活動の把握及び新たなサービスを検討するため、宇久須地区の区長、民生児童委員、地域活動者などを対象とした地区懇談会を開催した。

期 日	開催地区・場所	内 容	参加者
令和5年8月20日	住民防災センター	① 行政説明 高齢者支援の概要について ② 講義「住民同士の支え合い活動の必要性について」 講師：静岡県地域包括ケアシステム 推進アドバイザー 松川 竜也 氏 ③ 意見交換会	14名
令和5年12月15日	賀茂健康センター	① これまでの懇談会について ② 意見交換会	10名

(6) 福祉団体等の活動支援

福祉団体等の主体的な活動を促進するため運営及び事務等の支援を行った。

(7) 社会福祉法人等ネットワーク事業（静岡県社協・助成事業）

① 社会福祉法人等連携ネットワーク会議

期 日	内 容	参加者
令和5年5月22日	① 法人等ネットワーク化による共同事業について ② 令和4年度事業報告・令和5年度事業計画について ③ BCP策定の意義と法人間の協力体制について	15名
令和5年10月27日	① 要配慮者施設における防災（避難）訓練について ② 各施設、事業所から近況報告	17名
令和6年3月18日	① 次年度以降の体制について ② 人材確保ポスター・パンフレット制作について ③ 次年度以降の体制について	17名

② 福祉・介護のお仕事体験in西伊豆

福祉・介護人材の確保、定住の取組を推進するため、介護施設や事業所と連携し、就労体験を実施した。

期 日	内 容	参加者
令和5年8月28日 ～9月18日	福祉のお仕事体験 in 西伊豆 (体験者募集、施設等受入れ調整、宿泊場所案内)	2名

③ 介護福祉人材確保ポスター・パンフレットの作成

松崎町・西伊豆町にある介護施設及び事業所の紹介パンフレットを作成し、東海地区の福祉大学、専門学校に配布する。

内 容	参加団体
ポスター（A1 サイズ） 800 枚、パンフレット（A3 両面）500 枚	11 事業者

④ 介護施設等の業務継続計画（BCP）策定個別相談会

期 日	内 容	参加団体
令和5年8月1日 8月2日	業務継続計画（BCP）作成、運用についての相談 講師 OfficeSONOZAKI 代表 園崎 秀治 氏	6 事業者

⑤ 介護支援専門員向け災害時ケアマネジメント研修会

期 日	内 容	参加者
令和5年8月23日 10月11日	災害時のケアマネジメントについて 株式会社CoAct 代表取締役 渡嘉敷 唯之 氏	16名

⑥ 要配慮者等入所施設避難訓練

期 日	会場	内 容	参加者
令和6年3月12日	特別養護老人ホーム 太陽の里	水害発生時の内水氾濫を想定した 避難訓練 アドバイザー OfficeSONOZAKI 園崎 秀治 氏 佛教大学 講師 後藤 至功 氏	30名

7 児童福祉推進事業

(1) 夏休み中学生ボランティア体験活動

中学生が夏休み期間中にボランティア体験活動ができるよう、教育委員会と連携し活動先の紹介や募集を行った。

(2) 福祉教育の推進

学校の要請により職員の派遣を行い、福祉教育の推進に努めた。

期 日	内 容	参加者
令和5年6月27日	「福祉ってなんだろう」講話、車椅子体験等	仁科小学校 生徒14名
令和5年10月24日	聴覚障害者とその家族による講話	仁科小学校 生徒15名
令和5年11月6日	中途視覚障害者による講話	仁科小学校 生徒17名

(3) 子育て支援事業

① 子育て講座「親子ふれあい遊び」

期 日	内 容	参加者
令和5年11月23日 (ふれあい広場)	ちびっこ遊 VIVA (有)きのいい羊達による体操教室 親子で楽しみながら、大切な運動機能を養う。	約40名

② 節分祝い

社協役員と各園へ訪問し、節分の豆まきを行った。

期 日	場 所
令和6年2月2日	伊豆海認定こども園、仁科認定こども園

③ シングルペアレント応援事業

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

④ 子供の日等の支援事業（西伊豆町・委託事業）

各地区で実施される子供の日、七五三祝い事業の賄い費を交付した。

交付日	事業名	対象者数	実績額
令和5年4月27日	子供の日祝い事業	228名	342,000円
令和5年11月10日	七五三祝い事業	17名	25,500円

8 高齢者福祉推進事業

(1) 高齢者生きがい活動事業（西伊豆町・委託事業）

① 西伊豆町老人クラブ連合会と高齢者の交流と健康維持を目的として開催した。

ア 場所 西伊豆町健康増進センター

開催日	事業名	参加者	実績額
令和5年11月17日	輪投げ大会	約75名	253,531円
11月（計画期間）	高齢者スポーツ大会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	

9 介護予防・在宅福祉推進事業

(1) 福祉車両等の貸出事業

緊急、一時的に車椅子搭載車両等が必要になった場合の貸出しを行った。

種 別	貸出回数
福祉車両（車椅子搭載車両）	20回
車椅子	15回
介護ベッド	1回
ポータブルトイレ	8回

(2) 生きがいデイサービス事業（西伊豆町・委託事業）

高齢者の生きがいづくりと介護予防を目的に実施した。

期 間	回 数	延べ利用人員
令和5年4月～令和6年3月	200回	1,673人

(3) シルバーリハビリ体操指導士養成講座（西伊豆町・委託事業）

介護予防を目的としたシルバーリハビリ体操を普及させるボランティア「シルバーリハビリ体操指導士」を養成し、高齢者の生活能力の維持、向上を図った。

① シルバーリハビリ体操3級指導士養成講座

開催日/開催回数	受講者	内 容
令和5年10月4日、10月5日、10月11日 10月18日、10月25日、11月1日 11月9日/計7回	7名	理学療法士による解剖運動学、体操実技等の講習

② シルバーリハビリ体操2級指導士養成講座

開催日/開催回数	受講者	内 容
令和5年7月12日、7月19日/計2回	10名	理学療法士による解剖運動学、体操実技等の講習

③ シルバーリハビリ体操指導士フォローアップ研修会

開催日	参加者数	内 容
令和5年12月6日	19名	シルバーリハビリ体操の復習等
令和6年2月15日	21名	普通救急救命講習

④ シルバーリハビリ体操介護予防実践事業

事業対象者・要支援者を対象にシルバーリハビリ体操指導士による機能向上訓練を実施し、筋力の維持増進等により介護予防を図った。

期 間	会場	回数	参加者
令和5年6月～令和6年1月（毎週木曜日）	田子公民館	25回	延べ78名

(6) 通所型介護予防事業「頭の健康倶楽部」（西伊豆町・委託事業）

物忘れ等不安を感じている方を対象に、認知症予防を目的に開催した。

期 間	回 数	延べ利用人員
第1クール（6月29日から12月14日）	12回	214人

10 共同募金運動の推進

(1) 赤い羽根共同募金及び歳末助け合い募金の実施

共同募金運営委員会を設置し、赤い羽根共同募金及び歳末助け合い募金を実施した。

区 分	世帯・件数	金 額
一般募金	2,640世帯	1,321,000円
特別募金・その他の募金	131件	339,259円
合計額	2,771件	1,660,259円

(2) 共同募金助成事業

① 静岡県共同募金会からの助成金を受け、地域福祉事業や団体活動へ助成した。

事業名	総事業費	共同募金助成金分
社会福祉大会・ふれあい広場	523,531円	261,016円
各種団体活動費助成（26団体）	973,597円	363,597円

ボランティア活動助成事業	77,920円	44,400円
福祉教育	53,500円	53,500円
児童福祉推進事業	29,113円	29,113円
合 計		751,626円

- ② 歳末たすけあい募金配分委員会を開催し、低所得世帯、障害者世帯、施設入者等への慰問を実施した。

区 分	人 員/世 帯	配分額
町内在宅者	38人/15世帯	218,000円
施設等入所者	83人	249,000円
合 計		467,000円

11 介護保険事業

(1) 訪問介護事業（ホームヘルプサービス）

介護保険認定高齢者宅へホームヘルパーを派遣し、利用者本人が自分らしく在宅での生活がおくれるよう支援した。

事業名		令和5年度	令和4年度
訪問介護	延利用者数	281名	254名
	事業収入	13,631,220円	12,560,103円
総合事業訪問介護	延利用者数	55名	85名
	事業収入	1,022,950円	1,698,297円

(2) 居宅介護支援事業（ケアプラン作成事業）

ケアマネージャーが利用者の心身の状態をアセスメントし、必要な介護保険サービスが利用できるようなケアプラン及び予防ケアプランを作成した。

事業名		令和5年度	令和4年度
居宅介護支援	延利用者数	1,156名	1,061名
	事業収入	19,512,790円	14,539,940円
介護予防 ケアマネジメント	延利用者数	180名	201名
	事業収入	710,400円	790,120円

12 障害福祉サービス事業

(1) 居宅介護事業

在宅で生活する障害者宅へホームヘルパーを派遣し、在宅生活を支援した。

	令和5年度	令和4年度
延利用者数	84名	90名
事業収入	3,955,400円	4,570,040円

13 地域包括支援センターにしいず運営事業（西伊豆町・委託事業）

(1) 別冊「令和5年度 地域包括支援センターにしいず事業報告」のとおり

※ 事業報告付属明細書
該当なし